

# 多文化共生ウィーク

**<佐藤兼永 写真展> 見えるものと見えないもの**  
日本に暮らす ムスリムとして生きる  
日時：2018年11月19日(月)12時～11月23日(金)17時まで  
場所：桜美林大学 明々館 1階 ロビー 入場料無料

## \*\* 多文化共生デー \*\*

日時：2018年11月21日(水)12:50～16:00  
場所：桜美林大学 明々館 A104教室

<Part 1> 12:50～13:50

講演：食のバリアフリー：ハラールフードを中心に

講演者：カーン恵理子（クロスブリッジ代表）

13:50～14:20

講演：日本のムスリムを取材するということ

－ 何に着目し、何を伝えるか －

講演者：佐藤兼永（フォトジャーナリスト）

14:20～14:30 休憩



<Part 2> 14:30～15:30

## 学生の研究発表

14:30～14:45 丸山 史  
14:45～15:00 岡本麻佑花  
15:00～15:30 齋藤蒼良 他  
小林茉由子 他  
15:30～16:00 アミナ + ツオルモン

お茶文化の比較研究  
世界の昆虫食とその可能性  
モンゴル遊牧民の生活と食文化  
モンゴルの環境問題とその考察  
モンゴルの舞踊 － 実演と解説

## <講演者紹介>

カーン恵理子

「合同会社 Crossbridge」「食のバリアフリー推進協議会」代表。主にムスリム対応のコンサルティングをはじめ、ハラールやイスラームについて、各地で講演なども行う。自身も20年来のイスラーム教徒。



佐藤兼永

米国ミネソタ大学（フォトジャーナリズム専攻）を卒業。日本における外国人などのマイノリティについての取材がライフワーク。著書に、『日本の中でイスラム教を信じる』文芸春秋(2015)

